

## 兵庫県パリ事務所

### HYOGO REPRESENTATIVE OFFICE IN PARIS

#### 淡路島線香をフランス国立美術館 「グラン・パレ・ナショナル・ギャラリー」で販売

165年の歴史を誇り、国内の線香生産の7割を占める淡路島線香が、フランス国立美術館「グラン・パレ・ナショナル・ギャラリー」の館内ミュージアムショップで販売されることが決まりました。同美術館を擁する「グラン・パレ」は1900年のパリ万博会場となった代表建築物であり、フランスの顔としてパリの観光名所となっています。そんな歴史ある場所で来年の1月18日まで開催している「北斎展」に合わせて、淡路島の線香が販売されているのです。

販売品は、兵庫県線香協同組合が淡路島線香を世界へ発信するために立ち上げたブランド「香司(こうし)」。深い知識と磨き上げた技により、調合から仕上げまで一切の責任を担う香りのマイスター「香司」が伝統製法や厳しい品質管理、プライドによって生み出している「あわじ島の香司」を象徴したブランドです。パリ事務所では、県内企業の海外展開活動のお手伝いを行うとともに、優れた県産品の欧州売り込みの支援を行っており、淡路島線香も深い「香り」の文化を持つフランスでこそ認められるものとして、その紹介に力を入れてきたものです。



グラン・パレ・ナショナル・ギャラリー



室内インセンス(お香)は人気が高く、手軽な大きさと値段で手にする人も多い

今回の企画展「北斎展」は、19世紀にヨーロッパ、特にパリを中心としたジャポニスム興隆のきっかけとなった葛飾北斎の約700点に及ぶ作品を展示する過去最大級の展覧会で、フランス国立美術館連合のJean-Paul CLUZEL会長に淡路島線香を大変気に入っていただき、フランスで最も有名な日本でもある「北斎」という最高の舞台での販売が実現しました。

展示品図録などの重量があるものや値段の張る販売品が多い中、大きさ、値段共に手頃な「和」情緒あふれる線香は好評で、販売後3週目に一部の商品は売り切れて追加注文が出ています。

今回のフランス国立美術館連合の取り扱いは、今後さらにルーブル美術館やその東洋部の役割を果たすギメ美術館など、さまざまな国立美術館での販売可能性を期待させてくれます。

兵庫県パリ事務所 (HYOGO REPRESENTATIVE OFFICE IN PARIS)

10, rue de Louvois, 75002, Paris FRANCE

TEL +33-(0)1-4297-4282 FAX +33-(0)1-4297-4292 E-mail hyogo-europe@wanadoo.fr